

わくわく・ドキドキ われらは愉快的探検隊！

たじけん通信 '23秋号

発行/2023年12月2日(季刊) 発行者/特定非営利活動法人但馬自然史研究所 〒669-6201 兵庫県豊岡市竹野町竹野1500-2
HP/<https://www.tajimashizenshi.com/home> E-mail/tajimashizenshi@gmail.com

クロホシ
フエダイ

ミズハゼ

獲って味わい、作って楽しむ秋のイベント

リバーフレンズNo5「汽水の秘密」 10/15

釣れたよ。これ何？

竹野町
竹野



竹野川探検もいよいよ下流に到達。今回は、魚釣りで汽水域の生態を知る→食べて納得する？というおいしいコース。ところが...晴れたと思ったら突然の雷に大粒！の雨が降る大荒れの天気。

なかなか釣れない中、好調だったのが低学年。20cm越えのウロハゼや南方系のクロホシフエダイを釣ったのは1年生。やりい！研究所にもどってナイフで調理開始。



川カヌーは最高



自分でさばくことをたじけんでは大切にしています。みんなの魚は、唐揚げに。おいしくいただきました！

リバーフレンズNo6「最後は海へ」 11/19

竹野町
弁天浜

クルマがあっちこっちに！



ラストは、歩いて河口から海へ。大量の漂着物の中から“お宝”を探し求めてビーチコーミング。帰る途中ではバッカやトンボを捕まえて。実はサブテーマが“昆虫食”。素揚げにしたバッカをポリポリ...。うまい！市販の蚕やイナゴの佃煮もバクバク。6回の川カキ講座で知識もたくましさもUPした子どもたちでした。

わたしの宝物！



秋キャンプ竹取物語 10/21~22



【初日】いきなり雨でスタートしたキャンプは事前に刈ったモウソウダケを使って、自分たちで食器、はし作り。うんうん硬いけど大丈夫！



次は切りそろえた竹をパール缶につめて燃やして、竹炭作り。煙の色が白から青へ変わったところで火を止めて埋める。できあがりは...



夜は鹿カレー。自分で作った器がグッ！

【2日目】朝、竹炭をほり返すと、きれいな炭がぎっしり！たたくいい音。やりましたね。その後は山に移動。竹の切り倒し、枝打ち、輪切りなどみんなで実践。竹ボラや竹ドラムを作って演奏したり。



真っ黒！

お昼は竹の飯ごうでご飯炊き。できるの？と心配されながらも見事な炊きあがり。竹って優れモノなんだと知った2日間でした。

作って遊ぼう森のクラフトNo1 11/23

クラフトの3回シリーズ第1回。隠れ家作り。竹やササ、クサ、ツルなど自然素材を使った家作りに、低学年チームと中高学年チームに分かれて挑戦！力を合わせて、できたぞみんなのユニークハウス！



けやきマルシェ 大盛会！(11/5)

ブースも増えて、石窯ピザも焼き芋も。秋晴れの素敵な一日でした。



リバーフレンズ(第1-5回)動画をこちらからご覧ください！(クリック)
<https://www.facebook.com/100064810206558/videos/893103822157984>